

このたびの令和8年9月・台風25号により尊い命を失われた皆様に、謹んで哀悼の意を表します。また、ご遺族の皆様にご心よりお悔やみ申し上げます。被災されたすべての方々が一日も早く平穏な生活を取り戻されますことをお祈り申し上げます。

令和8年度3年生 平和学習・修学旅行(9月27日～29日)

平和の尊さと歴史を学んだ三日間

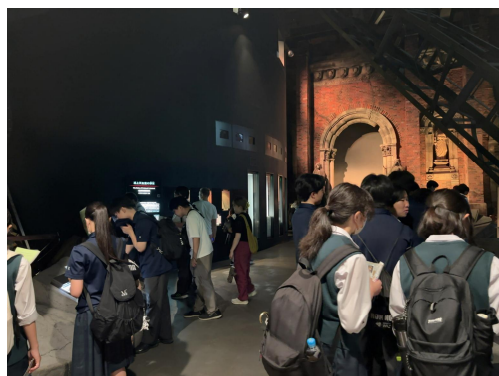
寺島中学校として初めて、平和学習を主軸に計画した修学旅行として、長崎・佐賀に行ってまいりました。台風が接近していたこともあり、天候が心配されましたが、幸い活動中は、2日目の午後以外は傘をささずに過ごすことができ、3日目の吉野ヶ里遺跡では青空も見られました。



1日目 東京を出発したときは曇り空でしたが、長崎空港に到着した時点ではかなり強い雨が降っていました。

バスに乗り、昼食場所へ移動して、そこから平和公園を目指して歩きました。長崎のシンボル・平和祈念像の前に着いたときにはまだ小雨が降っていましたが、セレモニーを開始するまでにはほとんどやんでくれました。

平和宣言実行委員の皆さんが、長崎にきた意味を語り、声高らかに「寺島中学校平和宣言」を述べました。その後、みんなで平和の祈りを込めてつくった千羽鶴を奉納し、厳かにセレモニーを終えることができました。



記念撮影の後、ガイドさんの説明に耳を傾けながら、平和公園から原爆資料館へと歩みを進めました。資料館では、長崎で起こったことを肌で感じながら、生徒たちは真剣に学習していました。そして、今回の平和学習の締めくくりに、被爆者の方の講話を聞きました。原爆投下から81年目の今年、原爆の体験をし、体験を語れる方が年々減少している中、大変貴重なお話を伺うことができました。

夕食後は、星こそ見られませんが雨も降らず、「世界3大夜景」の一つと言われる、素晴らしい長崎の夜景を楽しむことができました。

2日目 修学旅行二日目は、班別に市内を見学する日でした。事前に調べて立てた計画に基づき、グループの仲間と協力して1日





班行動を行いました。第1グループの出発間際、土砂降りの雨となりましたが、10分程度で雨は弱まり、すべての班が出発し終えたころには、雨も上がりました。

市内を走る路面電車に乗って、それぞれの見学先へ向かい、長崎と日本の歴史を学ぶ機会になりました。あいにく、昼前くらいから雨が降り出し、雨の中での班行動になりましたが、最後までよく頑張りました。特に、班行動の最後に長崎駅前からホテルまで、457段の急坂を上るのが大変で、それが生徒たちの一番の思い出にもなったようでした。

3日目 長崎を離れ、バスで佐賀県・吉野ヶ里歴史公園に向かいました。社会科の教科書でおなじみの吉野ヶ里遺跡を見学しました。着いたときには曇り空でしたが、次第に天候も回復し、久しぶりに青空を見ることができました。公園は広大なスペースにあり、一部しか見ることができませんでしたが、約2,500年前に始まった弥生時代の人々の生活の一端を見ることができました。



この三日間、自ら平和な社会を築く決意を新たにした、楽しく学びの多い修学旅行となりました。

次期生徒会長・本部役員決定！



9月15日、後期生徒会本部役員を決める選挙が行われました。立会演説会では会長候補に2名が立候補し、両候補とも力強い演説を行いました。役員候補には定数の立候補者が立ち、それぞれ学校をより良くしたいという思いを語りました。選挙の結果、会長にはM.K.さんが選ばれ、役員には全員が信任されました。



寺島中学校は現在、「生徒が『主語』になる学校づくり」を進めています。新生徒会本部の皆さんには、主体的に、より良い学校づくりをしてくれることを期待しています。

評価改革(その2)

通知表の改定に合わせて、今年度は右のような生徒の「自己評価」を作成しています。前期の学校生活（学習面、行事・生徒会活動、部活動、その他）を振り返り、自分自身が頑張ったこと、改善点などを自分で評価を行います。担任は生徒の自己評価を読んで、肯定的なコメントを付けます。保護者の皆様も、生徒に向けて励ましの一言を、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

[illegible]

19日（月）家庭配布の予定です。